



ルールマナーを守って交通事故ゼロに！

5月24日(金)5限、交通安全教室がありました。動画を見て、「歩行者」「自転車」の立場から、交通ルールについて考えました。登下校時、多くの人は交通ルールやマナーを守っています。しかし、新年度になって2ヶ月弱の間に、残念ながら何件か接触事故やマナーについての苦情がありました。今回の交通安全教室で学んだことを忘れずに、自分の命も周りの人の命も守るため、安全に気をつけて行動していきましょう。



<みんなの感想から>

自分は徒歩通学ですが、自転車もよく使い、動画で言っていたことは通学だけじゃなく、日常生活でも関わってくると思うから、信号でだけじゃなく、一時停止の標識や横断歩道でも十分に注意を払って走行したい。(1組 下風 尚雅)

僕は標識に気をつけたいと思いました。歩行者優先というマークをあまり見られていなかったり、左側通行を守れなかったりしていたので、次からはしっかりと守ろうと思います。(2組 表野 蓮)

自転車では車道を通らないといけないから、背後から来る車に注意する。兼中に行くまでに横断歩道の信号がないところがあるから、車が来ないことを確認し、車の信号が赤になっていることを見てから、横断歩道を渡る。自転車に乗るとき、必ずヘルメットをつけて、あごひもはしっかり固定する。狭い道では自転車を降りるなどの工夫をして自転車に乗りたい。(3組 鈴木 智晴)

私が印象に残ったことは自転車の扱い方です。他にも横断歩道をちゃんと気をつけて通りたいと思いました。自転車をもうちょっとで新しいのにするのですが、自転車も人も傷つけずに安全に乗りこなせるようになりたいです。特に、信号のときの渡り方と人が多い道を通るときを気にするようにしたいです。(4組 沖野 優花)

今日の交通安全教室で、自転車も車と同じような扱いを受けるということに驚いた。また、「止まれ」の線やストップの標識があっても、それは車だけ止まればいいと思って止まっていなかったの、今までの自分の行動はとても危険だと思った。なので、特に標識に気をつけて、自分だけでなく、周りの人の安全のことも考えて登下校したい。(5組 谷本 江輔)

今日の動画を見て、自転車に乗っている人だけじゃなくて歩行者も気をつけないといけないし、自分は大丈夫なんだなんて思わずに、日頃から周りを見ていないといけないんだと思いました。自分は歩きで登校しているから大丈夫だろうと思っていたけれど、これからは歩きでも油断しないで生活していきたいと思いました。(6組 小杉 充来)

無灯火や並走などいろいろな違法行為があって驚いた。しっかり道路標識を見て、自転車を運転しようと思った。これほど自転車の法律が厳しくなっているので、自転車の事故や危険はたくさんあると考えた。歩行者の自分も、車だけでなく自転車にも気をつけないといけないと思った。たった1つの命を交通事故で失わないようにずっと気をつけたい。(7組 黒田 武)

横断歩道を斜めに渡ったり、歩道じゃないところを歩くことが法律違反だなんて知らなくて、自分も昔に少しだけやってしまったことがあるので、もうやらないように気をつけたいし、知らなかったことを知ることができたので印象に残りました。

自転車を遊びに行ったりするときによく使うので、今日学んだ自転車も車と同じだということ意識して使いたいし、自転車が通っていいところにも気をつけて歩行者優先で使いたいです。

(8組 出口 心夏)

今回の交通安全教室で、思わぬことで事故が起きることがあるということに気づきました。大丈夫だろうと思わず、注意深くできたらいいなと思いました。これから自転車で中学校へは登下校しないけど、休日など自転車に乗るときに気をつけられたらいいと思います。そして、登下校時に、たとえ歩きでも、自転車や車、身のまわりをしっかり見て気をつけたいです。(1組 山崎 ゆら)

自転車も自動車と同じ車両の一種でとても危険だから、「左側を通行する」や「横断歩道は自転車マークの所を走行する」などのルールをしっかり守っていきなと思いました。思わぬところで事故が起こるかもしれないから、周りをちゃんと見て自転車に乗りたいなと思いました。

今まで知らなかったルールやマナーを今回で知ることができたので、ちゃんと心がけて過ごしていきたいなと思いました。(3組 奥村 渉未)

交通安全教室で今まで知らなかった法律もくわしく分かった。たまに横断歩道じゃないところを通ってしまうときがあったので、気をつけたいです。後先のことをしっかり考えて、落ち着いて行動していきたいです。そして、自転車に乗るときにヘルメットをかぶっていないことが多いので、本当に事故は危なくて頭をぶつけるととても危ないので、ヘルメットはしっかりかぶっていきなと思います。一番は自分の安全なので、自分の命を守るために大事なことを学ぶことができました。生活にいかせるように頑張りたいです。(5組 今井 梓乃)

自転車も車と同じで、ちゃんと使えば、便利で安全なものだけど、間違って使ったら、本当に危険で、相手の命にも自分の命にも深く関わるくらい大切だと思った。「大丈夫だろう」ではなく、自分事だと思って、注意しながら乗りたい。

今まで知らなかった自転車のルールがあって、今日聞いてよかった。私はまず、並列で並んで自転車をこぐことをやめたいと意識しながら、安全に登校できるようにしていきたい。

(7組 井淵 遥香)



歩行していても自転車に乗っていても、周りもしっかり確認することが大切ということが分かりました。僕は、登下校も自転車なので、しっかりと法律を守り、止まるときは止まるということ気をつけていきたいと思いました。また、歩行者を優先して、道では広がらずに、一直線で自転車に乗ることを意識していきたいです。そして、自分自身事故にならないよう、日々気をつけて、生活していきます。

(2組 青山 颯志)

何気なく使っていた自転車だけど、車のように加害者になることもあるし、歩行者のように被害者になることもあるから注意して運転しようと思った。

また、自転車も車と同じで違反になると知ってびっくりした。横断歩道の近くでは、道路を渡ってはいけないと知ることができた。斜めに渡るのは危ないから自主的に最短距離で渡っていたけど、法律違反だと今回知ることができて、自分が正しかったんだと感じた。

(4組 坂田 七音)

登下校のとき、自転車が多い歩道を通るので、しっかりと後ろの確認を何度もして歩くことを気をつけたいです。あと、登下校ではたくさんの人と横歩きをしないように気をつけたいです。横断歩道が近くにあるときは、横断歩道を通ることをこれからも続けたいです。自転車に乗るときも歩くときと同じように、横並びで自転車に乗らないことを気をつけたいです。絶対に事故が起きないだろうと思わずに、登下校などのときには、しっかりとルールを守りたいです。

(6組 米澤 友唯)

自転車の渡るところや走れるところが思ったより細かく決められていて、今まで何も考えずに乗っていたので、これからは気をつけようと思いました。横断歩道じゃないところを車が来ていないからと思って、普通に通っていたことがあったので、そこも気をつけようと思いました。実は、自転車に乗るとき、めんどくさいからヘルメットをかぶっていませんでしたので、これからは気をつけるようにしたいです。

(8組 宝角 咲希)

